

## 『平成22年度全国中学生人権作文コンテストの作品より』

平成22年度法務省主催の全国中学生人権作文コンテストの法務副大臣賞に選ばれた長崎県立佐世保北中学校2年生大谷紫さんの作品『母の手紙』を紹介し

ます。  
大谷さんは昨年引越しをして、小学校2年生の終わりに道徳「いのちの授業」でお母さんが書いてくれた手紙を見つけて当時の感想を綴っています。

『私には10歳上の兄がいる。10歳も離れている上、高校から寮に入り、そのまま大学へと進学、そして今春就職したので、一緒

に生活した期間は短いですが、とても優しく大好きな兄だ。その兄は母と血のつながりがない。父は兄の将来のことも考え、今の母と結婚し、そして生まれたのが私である。』その時の悩みを書いた手紙が、みつかった手紙である。

お母さんは、産んだ方がいいかどうか随分悩んだようですが、『産婦人科の先生がエコーに写った私を「こない子産まないでどうするの、ほら賢そうな顔をしているよ。」と言われたそうだ。まだ3カ月の赤ちゃん

ん、どこが頭かもわからない私だったのに賢そうな顔と励ましてくれた先生の優しさに、母は涙があふれそうだった。そして「きつこの子がお母さんとお兄ちゃんを本当の親子にしてください。」と優しく笑う先生の言葉に勇気付けられ、母は私を産んでくれたのであった。その事実を知らされた小学2年の私、そのときは、母と兄が本当の親子でないことのほうが大きくて、悲しく、寂しく、訳がわからない不安な気持ちでいっぱいだった。母はそんな私を見越して、

その手紙を丸ごとコピーし、いのちの授業の前に、担任の先生に渡し、私の様子を見守ってほしいと、フォローをお願いしていた。兄も大変だったと思う。母と兄の間に立つ父も辛かったと思う。厳しく叱られた後、出掛ける兄の寂しそうな背中を、窓からずっと見ていた母の姿もうつすらと記憶にある。でも今では母と兄はとも仲の良い普通の親子だ。私は授かった尊い命、与えてもらったたくさんの可能性を無駄にすることなく、自分の目標に向かって努力していこうと思う。』

人権擁護委員 神田 勝雄

## 我が家のニューフェイス



神谷 塁くん

生年月日 平成21年11月22日  
(大字奥沢)

お父さん：真一さん  
お母さん：愛さん

はじめまして。毎日走り回っている元気いっぱい「るい」です☆  
ずっと車が大好きで、最近はカーズのDVDやグッズにはまってるんだ。これからもカーズみたいに速く走れるように頑張るぞー!!

### 統計調査員への登録希望者を募集します

#### ●統計調査員とは？

国勢調査や工業統計調査などの調査票の配布・回収・点検を行う方で、身分は非常勤の公務員となります。

#### ●どのような調査を担当しますか？

国勢調査、工業統計調査、経済センサス等、国が行う重要な統計の調査を担当します。報酬は調査によって異なりますが、おおむね3万円～5万円です。

#### ●登録とはどういうことですか？

原則、上記に挙げた調査は登録済の調査員のみ行うことができます。統計調査員の仕事をご希望の方は登録をお願いします。登録したからといって必ずしも定期的に仕事を行えるとは限りませんのでご注意ください。なお、国勢調査については、例外的に登録していない方も統計調査員になることができます。

登録のご希望やご質問がある場合は、下記までご連絡ください。

問合せ 総務課 財政統計担当 ☎82-1254

### 10月未まで クールビズで勤務します

村では、地球温暖化対策や節電対策として、クールビズ（夏の軽装）に取り組みます。

今年度は省エネや節電に対する意識の向上や取り組みの強化を図るため、例年より1ヶ月前倒しをして、5月1日から10月31日までの間、「ノーネクタイ」ポロシャツの着用」等の軽装で勤務します。

ご理解ご協力をお願いします。